

九度山町の特色ある英語教育の充実

九度山町では現代社会における英語の汎用性を考え、中学校 3 年生の義務教育を修了する時点で、日常会話程度の英語が話せる子どもの育成を目指しています。学校教育では ALT の複数名配置をいただいている強みをいかし、幼児期から中学校 3 年生の段階において話すこと（やりとり）の領域を中心としたコミュニケーションを図る資質・能力の育成を目指します。

公民館教室では、学校（園）で ALT として担当している先生が主となり、日本語が自然と身につくことと同じように、知らず知らずのうちに英語のシャワーを十分うけて、英会話に慣れ親しむ環境を提供します。

学校教育

複数 ALT とやりとりの機会充実
幼児期から中学校までの育む姿の共有
デジタル教科書・教材の活用

社会教育

子ども英語教室（幼児期・小学校）
遊びを通じた学びの環境

【効果的な ALT の活用】

児童生徒と ALT が英語によるやりとりがより充実するよう、学校の教職員との検討会の場をもちます。

【評価指標の共通認識】

九度山町が重点をおく【話すこと】を中心とした指導とその適切な評価を示します。

【教材教具・地域資源の活用】

発達段階において活用できる本や音楽等の紹介、教材の開発を行います。また、地域に住む外国籍の方や外国の文化に詳しい方など地域の強みを活かします。

【九度山町の外国語指導助手・公民館英語教室の先生を紹介します】



Chris Hoffman 九度山幼稚園・保育所・九度山小学校 ALT、公民館英語教室（2・3 歳児クラス）

By playing together in English, I want the kids in Kudoyama to grow up less averse to foreigners and have more interest in the wider world. I hope that when they're older, they and people from other cultures will be able to understand each other without prejudice. 訳：楽しい英語の遊びを通して、外国人違和感がないようにしたり、より広い世界に興味を持たせたらと思います。子どもたちが大きくなっても偏見をもたずに外国人とわかりあうことができることを願います。



Mary Ann Hayashi 九度山中学校 ALT

As a non native speaker myself, I understand the challenges of learning English, similar to how I am struggling to learn Japanese. I will encourage students to participate actively, regardless of their level, by creating an environment where they can express freely without the fear of making mistakes.

訳：私自身も英語を母語としない話者として、日本語の学習を苦勞していることもあり、英語を学ぶことの難しさも理解しています。どのレベルの生徒でも安心して積極的に参加できるよう、間違いを恐れずに自由に表現できる雰囲気づくりを大切にします。



Angela Inoue 河根小・中学校 ALT、公民館英語教室（4・5 歳児クラス）担当

This year, I want to make English feel fun and engaging for students. I want to make activities that connect with their personal interests. Whether we're playing, singing, or creating something together, I want them to feel comfortable and confident using English in their own way.

訳：今年は生徒たちにとって英語が楽しくて身近にかんじられるようにしたいと思っています。個々の興味に合ったアクティビティを工夫していきたいです。遊んだり、歌ったり、一緒に何かを作ったりしながら、それぞれが自分らしく英語を使えるように、自信を持てる環境を作っていきたいです。